

スポーツ かわさき

No. 28

川崎市体育協会

市民の生涯スポーツ・競技スポーツの推進をめざして 積極的、継続的なスポーツ活動の展開を確認

川崎市体育協会平成3年度総会終る

川崎市におけるアマチュアスポーツ団体を統括し、加盟団体相互の緊密な連携をはかりながら市民スポーツ活動の普及・振興と、日常生活の中の積極的・継続的なスポーツの実践を推進してきている本市体育協会の平成3年度総会（理事・評議員会）が、去る5月17日（金）午後3時から川崎市中原区の会館「とどろき」で開かれ、平成3年度における当協会の活動方針を確認しました。



一 主要事業に四つの柱 一

総会は先ず平成2年度における事業報告と会計決算報告を承認したあと、3年度の事業計画を審議しましたが、次の四つを柱とする活動内容を全会一致で承認し、改めて力強い出発を始めた次第です。即ち、

1. スポーツ活動の普及と振興

(1) スポーツに関する教室及び講演会の開催

- スポーツ教室

〔市民登山、市民ハイキング、婦人水泳、初心者水泳、救急法講習、合気道、ボウリング等〕

(2) スポーツに関する情報の収集、整理及び提供

- 体育協会要覧の発行
- スポーツ川崎の発行

(3) スポーツ大会の開催

- 市民体育大会の受託
陸上競技、野球、バレーボール等27種目の競技を春季体育大会、市制記念体育大会、秋季体育大会として実施
- 種目スポーツ大会
卓球、テニス、柔剣道など21種目

(4) 対外競技派遣事業

神奈川県総合体育大会・国民体育大会・都市対抗駅伝大会・対川口市交換スポーツ大会等への選手役員派遣

(5) 川崎市が行うスポーツ事業の受託

- スポーツ教室（親子白銀の集い他）
- 体育の日記念事業

- 市長杯争奪選抜サッカー大会

- バスケットボールフェスティバル

(6) 国際スポーツ交流事業への支援

姉妹都市スポーツ交流（瀋陽市）バスケットボール大会

(7) 体育功績者・功労者及び優秀選手の表彰

2. スポーツ指導者の育成・確保

指導者研修（海外・国内）

3. スポーツ組織の育成

(1) 加盟団体運営補助

(2) スポーツ少年団運営補助

4. 競技力の向上

(1) 選手強化事業（5種目）

(2) 他都市とのスポーツ交流（川口市）

サッカー、弓道、ソフトボール等10種目

(3) ジュニア対策事業

（こども相撲大会、学童泳力記録会等）

神奈川国体の成功に向けて発進

既報の通り第53回国民体育大会は平成10年に神奈川県で開催されます。ボウリング・バスケットボール・ハンドボール・軟式野球・テニスの5種目競技は川崎市開催が予定されています。市では近々のうちに国体準備委員会を設けて、鋭意準備を進めて行きます。この大会の成功に向けて、体育協会もまた大きな力を結集して当って参ります。

——平成2年度体育功績——

優秀選手賞(魚津賞)授与式開かれる



高橋 清会長(市長)を囲んで、体育功績者・優秀選手賞受賞の皆さん

去る5月13日、会館「とどろき」において、平成2年度の体育功績賞(6名)ならびに優秀選手賞(魚津賞)の授与式が行われました。体育功績賞は永年にわたり本市スポーツの普及、振興に寄与せられた、体育加盟団体の構成員に対して与えられるもの。優秀選手賞はその年度における全国的な規模の大会において、優勝もしくは準優勝をなしとげた優秀な選手に贈られる本市スポーツ界最高の賞で、本年度は4団体、10名の選手に授与されました。いずれも高橋清会長(市長)から賞状と賞品が直接手渡されました。

体育功績賞受賞者(敬称略)

岡田勝久(53才)	バスケットボール協会	山田元彦(76才)	ラグビーフットボール協会
高瀬健二(56才)	テニス協会	工藤善弘(66才)	弓道連盟
神川豊喜(55才)	水泳協会	鈴木正儀(58才)	スキー協会

優秀選手賞(魚津賞)受賞者(敬称略)

○ 個人の部

1. 杉沢毅志(23)	水泳	NKK	日本実業団水泳大会	400m自由形優勝
2. 佐藤友秋(25)	水泳	NKK	"	100mバタフライ優勝
3. 中尾健一(24)	水泳	富士通	"	100m平泳ぎ優勝
				200m平泳ぎ3位
4. 益永裕司(32)	水泳	富士通	"	50mバタフライ優勝
5. 福原美紀(23)	水泳	NKK	"	50mバタフライ優勝
6. 長澤亜紀子(18)	水泳	NKK	"	50m背泳ぎ優勝
7. 白鳥晶子(23)	水泳	NKK	"	100m自由形優勝
8. 中庭慶子(18)	水泳	NKK	"	50m平泳ぎ優勝
			"	100m平泳ぎ優勝
9. 石沢美智子(41)	テニス		全日本ローンコートベテラン テニス選手権大会 40歳代の部	シングルス 優勝 ダブルス 優勝
10. 大槻康勝(14)	陸上		全日本中学陸上選手権大会 ジュニア・オリンピック	100m 優勝 100m 優勝

○ 団体の部

1. 富士電機クラブ	全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会	優勝
2. 富士電機川崎女子バレーボール部	全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会	優勝
3. NKK女子水泳部	日本実業団水泳大会	総合優勝(3年連続)
4. 県立川崎北高等学校ハンドボール部	全国高等学校ハンドボール選抜大会	準優勝

平成3年度、神奈川県体育功労者に 川崎市関係から4名表彰される

平成3年度の神奈川県体育功労者に、川崎市関係は次の4名が選ばれ、10月5日表彰式が行われた。

◎ 上野富夫（剣道）

川崎市剣道連盟発足以来、連盟の運営に活躍した。組織の拡大に努力し、市民の間に広く剣道を普及させた。特に少年たちの指導に情熱を注ぎ、剣道の普及と剣道を通しての青少年の健全育成に尽力した。現在は川崎市体育協会理事として、市民スポーツの普及・振興や、スポーツを通しての国際交流・親善に多大な貢献をしている。

◎ 吉川 輝（相撲）

昭和27年から相撲競技を始め、実業団の各種大会において活躍した。その後県連盟理事、常任理事として後進の育成に努め、競技力の向上に尽力した。特に審判部の運営においては、審判技術の向上を図るため、審判講習会を開催し、自ら直接指導にあたるなど、中心的役割を果たした。現在は神奈川県相撲連盟の常任理事として活躍している。

◎ 増子春雄（山岳）

昭和38年、県山岳連盟常任理事に就任以来、登山技術及び用具の研究を続け、登山の普及と指導者の育成に尽力してきた。42年県立丹沢登山訓練所開設以後は、主任講師を永年務め、指導員の育成や、登山教室カリキュラムの作成を行なった。また、遭難者の救助活動の体験から、救助技術の向上をめざす活動にも力を入れた。現在は神奈川県山岳連盟副会長。

◎ 園部秋幸（バスケットボール）

昭和34年から県高等学校体育連盟のバスケットボール専門部役員を歴任。この間機構の整備や指導育成に努めた。35年からは県バスケットボール協会の役員として、協会の組織強化に尽力した。39年には東京オリンピックバスケットボール競技の競技副委員長として、大会の開催・運営に寄与した。現在神奈川県バスケットボール協会副会長と、県高体連バスケットボール専門部長を兼任。



- 「陸上競技」（成男）鈴木 始
（成女）岩井玲子、（少男）大槻康勝
- 「テニス」（少男）永見 玄
- 「ボクシング」（少男）宮本浩二、中 裕樹
- 「バレーボール」（少女）和田由香利
- 「体操」（少男）松本靖之、（少女）野口涼子、河原 史
- 「バスケットボール」（成男）西田 寛、
（少女）久々宮麻衣
- 「レスリング」（成男）石井博和
- 「ウエイトリフティング」（成男）小俣彰良、
軽部 剛、（少男）相沢幸貴、三瓶芳正
- 「ハンドボール」（成男）斉田英二、上条真史
（少男）石川昌輝、吉田 聡、阿部直人、松山和生
林 一則、福原準人
- 「自転車」（少男）松坂英司
- 「軟式庭球」（成男）大貫 勇、西田豊明
- 「相撲」（成男）飯野義則、池内和彦、須藤繁幸
（少男）野沢太一、本多弘幸
- 「フェンシング」（成男）斉田 守
（成女）斉藤嘉子、河原田美奈
- 「バドミントン」（成女監督）細谷 昇
- 「弓道」（成女監督）田沼正男
（成女）早川文絵、東海林 貴弓
- 「ライフル射撃」（成男）中山謙二
（成女）田辺久美子
- 「剣道」（成男）小林孝行
- 「ラグビー」（成男）藤川久満、荒川直人
（少男）大八木 智洋
- 「空手道」（成男）佐藤秀喜
- 「なぎなた」（少女監督）清水ひろみ
- 「高校野球軟式」（責教）斉藤尚也
（少男）鈴木章郎、藤木健一

川崎市瀋陽市友好都市10周年記念 女子バスケットボール交流試合

川崎市と瀋陽市が友好都市提携を結んで10周年を迎え、瀋陽の女子バスケットボールチームが来川しました。

瀋陽チーム選手・役員21名は9月24日に訪日、25日には川崎チームの選手団も出席して午後6時から歓迎レセプション、26日、28日の両日交流試合が催され、9月30日成田より帰国の途につきました。

第一戦 前半、瀋陽はポストプレーや3点シュートで優勢に試合を進めたが、川崎も速攻、カットインで応戦する。13分、瀋陽は連続速攻で26対20とリードする。川崎も檜山の3点シュートで反撃し、終了間際に領家のミドルシュートで35対35の同点で終わる。

後半、川崎はファールを重ね、フリースローで引き離され、15分には10点差をつけられた。以後両チームはミスを重ね、川崎は残り2分でプレスディフェンスに切り換えると瀋陽にミスが続く、川崎は3点シュートを続けて決めるが時すでに遅く59対56で瀋陽に敗れた。

プレスディフェンスのタイミングとファールが結果を分けた試合であった。

第二戦、前半、瀋陽は第一戦同様、王力のポストプレー、張潔のカットインとミドルシュート、王桂芝の3点シュートと多彩に攻めたのに比し、川崎はシュートミスを重ね、又、リバンド争いにも負け39対25と瀋陽に大量リードを許す。

後半、巻き返しを図る川崎は3点シュートをねらうも決まらず、瀋陽に速攻を許し差がひろがる一方の展開となった。残り9分、オールコートプレスディフェンスで挽回を図り一時は成功したかにみえたがファールを重ね、フリースローを与え傷を深くした。

残り3分、瀋陽は控えの高齢選手を出す余裕で73対60と大差で第一戦に引き続き勝利をものにした。

川崎・瀋陽両市間のスポーツ交流で川崎開催は今回のバスケットボールが初めてのことでした。これを機に他の競技の交流も深まるものと思われる。



ストレッチ講座(3) コンディション作りの ストレッチング

川崎市中原保健所長 野田晴彦

(1) 静的ストレッチングの威力

ストレッチングが日本に紹介され始めたころの有名な話ですが、陸上競技の全米権手権を見に行った人が、スタート直前までヘッドホンステレオで音楽を聴きながら「じっと」していた選手が、そのままスタート地点まで歩いて行って競技を行ない、優勝してしまった、という驚くべき報告をしています。もちろん、この選手は何も「じっと」音楽を聴いていたのではなく、精神集中もしながら、ストレッチングを行なっていたのです。この種目は400mハードル、そしてこの選手はその後世界記録を何度も書きかえた、エドウィン・モーゼス選手であったとのこと。ニードレス

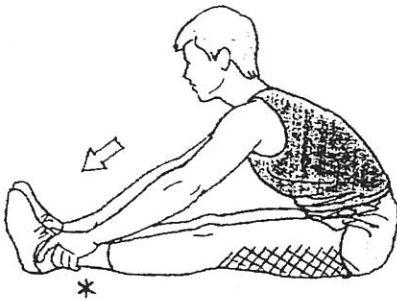
や長距離走ではこうは行かないのですが、ウォーミングアップはどんどん身体を動かすものだと思うれていた時代では、大変画期的なニュースでした。今では、ウォーミングアップで一通り身体を温めた後には、ストレッチングも取り入れながらコンディションをスタートまで上手に保っていくことは当たり前のことになっています。

人間の身体を機械にたとえることは、余り適切ではないのですが、どんな機械でも動かしてみもしない点検だけをして、十分に調子が良いかどうかは分からないのと同じように、人間の身体も、本当にじっとしているだけでいると、良いコンディションかどうかは分らなくなってきます。さらに現代では、「運動不足病」と言われるような、身体の機能を十分に活用していないために起きてくる、さまざまな具合の悪い状態や成人病のあることも良く知られています。

身体を十分に、あるいは上手に動かすことができるかどうかは、健康診断のような検査だけを詳

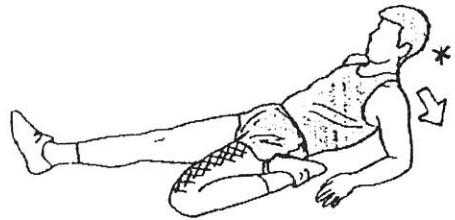
① 大腿部後面のストレッチング

- * 膝をまっすぐ伸ばして、足先を持つ手の位置で調節します。



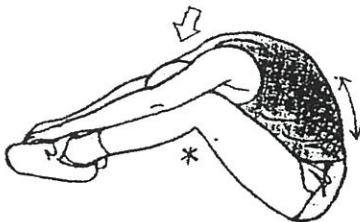
③ 大腿部前面のストレッチング

- * 上半身の後ろへの倒し方で調節します。



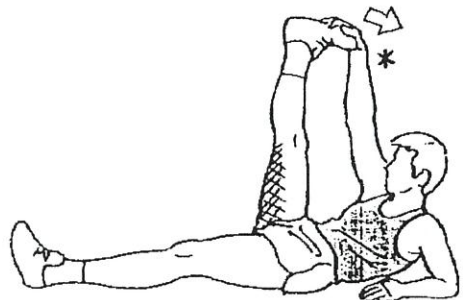
② 腰のストレッチング

- * 膝を曲げて、肩を前に入れるようにします。



④ 大腿部後面のストレッチング

- * 手が届かない時は、タオルを足に掛けてもかまいません。



しく行なっても解らない部分がたくさんあります。かと言って、体力測定のように、全力を出してどこまで出来るかを試すことは、日常的に身体を使っていない人ほど危険性が高いのでお勧めできません。競技会に臨む選手であっても、競技が近づけば近づくほど、余分な体力を出してまで体調をチェックしようとは考えなくなります。そこで、より軽い運動で自分の体調を正確に把握・判断できる感覚を養っておくことは、どんな人にとっても有用なことと言えます。

(2) リラックス・ストレッチング

今回は、坐位・臥位での脚部のストレッチングを紹介します。この姿勢でのストレッチングは、立位のものとは違って、身体を支える必要がないので、同じ姿勢を長い時間、余分な力を抜いたまま保つことができます。関節の可動範囲を大きくしたり、筋肉を十分にとほぐしたりするのに向いています。床になる場所は芝生・畳・ふとん・マットなど、清潔で快適であれば大丈夫です。これ

らのストレッチングは、朝起きた時のストレッチングから、就寝前のリラックスのためのストレッチングまで、一日の中のいつでも応用できますし、歩いたり走ったりした筋肉の疲れを取るためでも、競技のための仕上げのストレッチングとしても、十分に通用するものです。

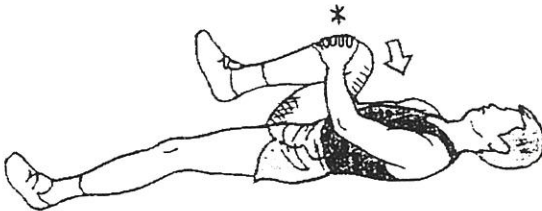
このタイプのストレッチングこそ一見何もしていないように見えて、身体のコンドィション調整に大いに役立つ有用なストレッチングと言えます。一つだけ注意しておくことは、時間を掛けることができるので、ついついオーバーストレッチングになる可能性があることです。

◎ ストレッチングの参考書 (毎回紹介します)
『初めてのストレッチング』 小林義雄 監修
講談社パールブック 1982

別売の音楽テープ(不知火プロ ¥1,200)に合わせて行なえるモーニングストレッチを初め、見やすいイラストと写真で構成されていて、基本を身につけるには最適の1冊です。 ¥790

⑤ 臀部のストレッチング

* 両手でかかえ込んで、大腿部を胸につけるようにします。



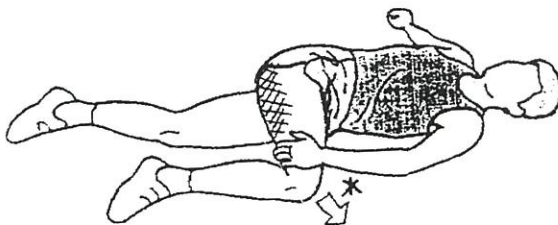
⑦ 臀部のストレッチング

* 両手で静かに下腿部を引き寄せます。



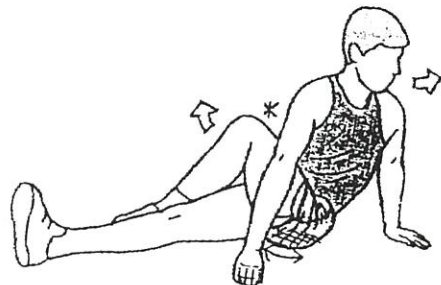
⑥ 臀部(横)のストレッチング

* 左(右)手で右(左)膝を床につけるように押しします。



⑧ 臀部(横)のストレッチング

* 右(左)手の肘で左(右)足を押すようにします。



第42回神奈川県総合体育大会

川崎市総合優勝

3年ぶり17度目V達成

平成3年度の神奈川県総合体育大会は各種目とも健闘し、3年ぶり17度目の総合優勝を果たした。とくにバスケットボールの13連覇(22回目)、水泳の4連覇(8回目)、卓球の12回目の優勝は素晴らしい記録で、総合優勝の大きな原動力となった。

冬季大会

スキー 4位 23.0

夏季大会

水泳 1位 26.0 (4連覇)

ソフトボール 4位 23.0

軟式野球 1回戦 6.0

秋季大会

陸上競技 3位 24.0

バレーボール(男) 2回戦 14.5

バレーボール(女) 3回戦 20.5

卓球 1位 26.0 (12回目)

バスケットボール 1位 25.5 (13連覇)

サッカー 2回戦 14.5

バドミントン 3回戦 20.5

軟式野球 2位 23.5

柔道 2位 25.0

剣道 3回戦 20.5

弓道 3回戦 20.5

クレー射撃 3位 24.0

総合得点 337点

優勝	川崎市	337.0点
2位	横浜市	313.5点
3位	相模原市	304.0点
4位	平塚市	301.5点
5位	横須賀市	277.5点
6位	大和市	277.0点



弓道、テニスで連覇、卓球は圧勝

川口市都市交歓スポーツ大会

年々盛んになって来ている埼玉県川口市との「都市交歓スポーツ大会」が、今年度も6月9日(日)の陸上競技大会を皮切りに、川口市内の各会場で行われました。

対抗戦とはいえ、川口市市民との交流を目的とする大会でもあり、真剣ななかにもいつも和やかな雰囲気が感じられる大会です。

今年は陸上競技が男女27種目中の11種目で1位、弓道・テニスが堂々の連覇、また卓球は男子7-2、女子8-1と圧勝するなど好成績を収めました。

この「都市交歓スポーツ大会」に参加した種目協会の競技結果のいくつかを紹介します。

◎ 陸上競技

6月9日(日) 川口市青木町公園陸上競技場
男女29名出場 監督は氏家正博(県立生田東高教員)

1位の記録は次のとおりです。

- 男子 200m 小泉(法政二) 22"5
400m 金子(法政二) 52"1
4×100mR 柳沢・浜田・猪子・小泉43"6
砲丸投 植竹(川崎南教) 10m 68
槍投 梶(岡津高教) 53m 92
- 女子 100m 中庄谷(百合丘) 13"3
200m 原(川崎北) 28"5
100m H 伊賀(生田東) 17"6
4×100mR 原・伊賀・中庄谷・沢田
円盤投 山田(生田東) 29m 32

開会式で招待選手として紹介された時の各選手の恥しげながらも、しかもまた誇らしげな表情が印象的な大会でした。

◎ 弓道競技

6月16日(日) 川口市青木町公園弓道場 32名出場
団体優勝 川崎市(的中率 38.71%)
2位 川口市(的中率 38.39%)
個人優勝 高中邦夫(川崎市)
4位 田村正美()
5位 高橋晶洋()

◎ 剣道競技

6月30日(日) 川口市立体育武道センター
男女15名出場 監督は椎名春夫

成績は5勝5敗5引分けとなった。勝者名は次のとおり。

塘地健治7段・笠井和廣6段・小野竜二5段
岩崎敏幸4段・大津慎一郎3段

なお、閉会式終了後に行われた懇親会と市内観光でより一層の交流が深まりました。

◎ 卓球競技

7月21日(日) 川口市勤労青少年ホーム体育室
男女16名出場 監督は古谷保(卓球協会理事長)
勝ち種目と選手名は次のとおり。

• 男子 7-2

ダブルス 北野(富士通)・小畑(富士通)

シングル 室伏(中原郵便局)

サーティ 清田(松草クラブ)

シングル 北野(富士通)

フォーティ 岡(松草クラブ)

シングル 小畑(富士通)

フィフティ 菊地(富士通)

• 女子 8-1

ダブルス 太田・岡元(家庭婦人)

ダブルス 池上(あすなろ)・亀山(家庭婦人)

サーティ 池上 シングル 岡元

フォーティ 亀山 シングル 大島(家庭婦人)

フィフティ 太田 シングル 坂戸()

◎ テニス競技

9月16日(月) 川口市芝スポーツセンター

男女28名出場 監督は高瀬健二

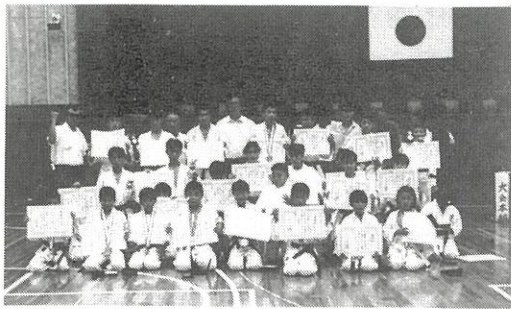
男子はダブルス9種目中7勝、シングル5種目中3勝で、

女子はダブルス6種目中6勝、シングル1種目は敗戦で、対戦成績は16勝5敗で昨年に引き続き圧倒的な勝利でした。

川崎市少年空手道大会(第8回)開かれる

去る7月21日、川崎市の少年空手道大会が川崎市体育館で開催されました。今回の開催は第8回目で、小・中学生、高校生のみによる組手および型の試合で、市空手道連盟加盟33団体のうち、少年少女の多い道場および団体によって行われました。参加者は427名。

型試合は小・中学生がトーナメント制、高校生は点数制で行われました。小・中学生の組手試合は寸止めルールですが、一層の安全のため、硬めの面を付けて行われました。この大会、年々参加人数も増えており、斯道のレベルアップに貢献しています。試合の結果は次の通りです。



中学生女子組手の部

- | | | |
|-----|-------|-------|
| 優勝 | 茅根麻子 | 森道場 |
| 準優勝 | 阿部泰子 | 森道場 |
| 第3位 | 西野華子 | 泊親会川崎 |
| 第3位 | 蝦名真梨子 | 百合ヶ丘 |

高校生男子組手の部

- | | | |
|-----|------|-------|
| 優勝 | 筒井慎吾 | 川崎松濤館 |
| 準優勝 | 渡辺貴幸 | 川崎松濤館 |
| 第3位 | 赤澤英博 | 森道場 |
| 第3位 | 赤城健一 | 川崎松濤館 |

高校生女子組手の部

- | | | |
|-----|-------|------|
| 優勝 | 海老澤菜採 | 麻生高校 |
| 準優勝 | 関根明子 | 市立商業 |
| 第3位 | 小菅佳乃 | 麻生高校 |
| 第3位 | 井野場純絵 | 幸武館 |



小学生1・2年組手の部

- | | | |
|-----|------|-------|
| 優勝 | 長谷義仁 | 森道場 |
| 準優勝 | 古屋奈美 | 森道場 |
| 第3位 | 根津直文 | 泊親会川崎 |
| 第3位 | 見尾昇亮 | 野口会高津 |

小学生3・4年生組手の部

- | | | |
|-----|------|-----|
| 優勝 | 沼田洋介 | 森道場 |
| 準優勝 | 上野琢生 | 森道場 |
| 第3位 | 小林由太 | 森道場 |
| 第3位 | 安岡愛 | 森道場 |

小学生5・6年組手の部

- | | | |
|-----|------|-----|
| 優勝 | 三嶋和明 | 森道場 |
| 準優勝 | 田川雄三 | 森道場 |
| 第3位 | 入江直行 | 森道場 |
| 第3位 | 長谷真二 | 森道場 |

中学生男子組手の部

- | | | |
|-----|-------|-----|
| 優勝 | 石渡雄次 | 森道場 |
| 準優勝 | 東園基臣 | 森道場 |
| 第3位 | 横沢昌 | 森道場 |
| 第3位 | 萩尾比呂也 | 森道場 |

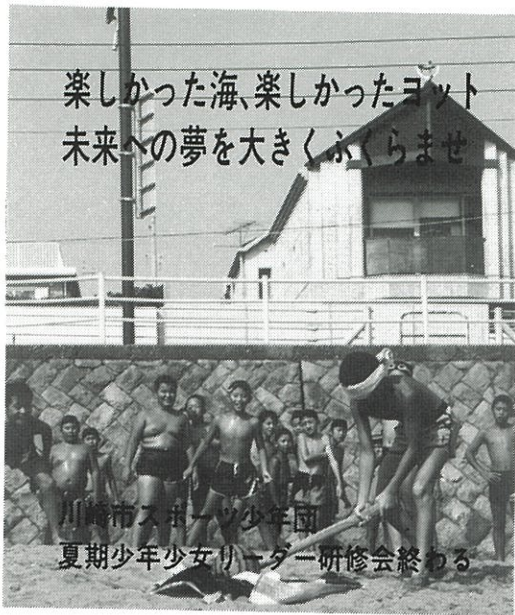
平成3年度第15回つつじ・つばき杯争奪 川崎市家庭婦人バレーボール大会

(つつじ杯)

- | | A | B | C |
|-----|----------|-----------|---------|
| 優勝 | 古川町チーム | 新町小クラブ | Kクラブ |
| 準優勝 | 生田クラブ | 宮前小PTA(A) | 観音ウィング |
| 3位 | 市の坪 | 藤クラブ | サンデークラブ |
| " | 池上新町バレー部 | あおば | 門前 |

(つばき杯)

- | | A | B | C |
|-----|----------|---------|--------|
| 優勝 | 百合ヶ丘トパーズ | 宮崎小 | 平成クラブ |
| 準優勝 | 谷戸 | ひまわりクラブ | さつき |
| 3位 | 河原町すらん | ひたち | 東柿生クラブ |
| " | 西野川クラブ | さぎぬま | 玉禅寺クラブ |



楽しかった海、楽しかったヨット
未来への夢を大きくふくらませ

川崎市スポーツ少年団
夏期少年少女リーダー研修会終わる

スポーツ界の未来にはばたく少年少女の育成を目的とする川崎市スポーツ少年団の夏期リーダー研修会が、ことしもまた8月8日(木)から10日(土)にかけて、2泊3日の合宿で行われました。

昨年オープンしたばかりの真新しい逗子開成学園海洋教育センターでの合宿には、少年少女のリーダーら35名に、引卒の指導者14名 計49名が参加、さんさんたる夏の海の日差しを全身に受けながら海水浴・スイカ割り、そして花火などのイベントを交えながら楽しく、しかも真剣に行われました。圧巻はヨットへの体験乗船で、葉山から逗子へかけて、太平洋の波間へのクルージングでは少年たちの目は輝くばかり、未来への夢を大きくふくらませました。



向剣道スポーツ少年団

小学6年 山本隆治

ぼくは、この2泊3日の合宿がとってもたのし

かったです。とくに楽しかったことは、ヨットにのったことがいちばんたのしかったです。さいしょのうちはすこしきもちわるくなってしまいました。でも、のっているうちになれてきてとてもたのしかったです。よるには、花火もできたし、すごくたのしい2日間でした。



田島剣友会、小学4年 金子義孝

おもしろかったがっしゅく

初めてのがっしゅくだったけど、海に入ったのが一番たのしかったです。時々クラゲにさされたけど、とってもおもしろかった。二番に楽しかったのは、船に乗ったことです。そして、船がとまって海の中でおよいだことです。とにかくたのしかったです。

大島シェルズ、小学6年 草間陽一朗

逗子へ来て一番心に残った事

ぼくは、この逗子開成海洋センターへ来てとってもよかったと思います。一番印象に残った事は、初めて乗ったヨットでした。すごく遠くまで行ってとっても楽しかったです。海の深さが6・7メートルもある所で救命用具を着て泳ぎました。この逗子の海、逗子開成海洋センターに、またこのメンバーで絶対に来たいと思います。



短期水泳教室に参加して 多摩区 五十嵐栄子

小学生の頃、学校のプールで溺れかけ、それ以来、水に対しての恐怖心から、泳ぐなどということは考えてもみられませんでした。しかし、年と共に人並みに泳げるようになりたいと思うようになつて来て、思い切って短期水泳教室に参加申込みをしました。とはいうものの、正直にいうと「満員メ切」という通知が来ることを心のどこかで願っていました。ところが来たのは「受付」の通知でした。

悲壮な決意で参加した第1日目、私同様に水に潜ることさえ出来ないと言っていた人達が、1時間の練習で3～5メートルは泳げるようになっていました。でも私だけはだめなのです。水が怖くて潜れません。やっぱり私には泳ぐことなど夢のまた夢と、諦めようかと思いました。しかし、指導の先生方に「練習すれば絶対に泳げるようになるから」と云われ、少しは安心しました。しかし、練習日が近づくと憂鬱でした。2回目、3回目、私だけは特別に指導して頂きましたが、さっぱり進歩しません。半ばもう諦めムードで回を重ね、後半の5回目、腕を回転させてのノーブレスロールでした。私の番が廻って来た時、思い切って潜り夢中で腕を回しました。フォームはどうかあれ、この時初めてほんの少しではあるものの、ようやく泳げたのです。この日の練習時間の何と短く感じられたことか。



前半は長く感じられた教室も、後半はあっという間に終わってしまいました。全く見込みがないと諦めていた私が、最終回、無事に修了証書を手にすることが出来たのです。これもひとえに暖かく熱心にご指導下されたH先生はじめ指導員の皆さんのお蔭と心からお礼申し上げたいと思います。泳げることの素晴らしさ楽しさを知り、世界が広がった思いです。

賛助会費納入のお願い

第53回国民体育大会神奈川大会の開催を8年後に控え、川崎市体育協会も法人化をめざし、着々準備を整えてきています。市民の皆様方にも尚一層のご支援を頂きたく、本年度も引続き賛助会費の納入にご協力賜りますようお願い申し上げます。

賛助会費 個人 2,000円(1口)
団体 10,000円(1口)

◀ 編集後記 ▶

- ◆ヤボ用が重なってどうしても手が廻らず、「スポーツ川崎」第28号の発行、大巾に遅れてしまいました。誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。次回は遅れずに発行いたします。以上公約ノ(S)
- ◆神奈川国体開催を7年後に控え、国体準備委員会、市内各層、各関係者を集めていよいよ発足ノ大会成功へ向けて川崎市の総力を結集しよう(M)
- ◆7年後の神奈川国体がもう目の前に近づいた感じ。役員、選手、市民の皆さん、成功に向けて頑張りましょう!! (K)
- ◆瀋陽市代表の女子バスケットチームには53歳を頭に7名の高齢選手が活躍していました。私達も年だなんていってられません! (小坂)
- ◆体育の日が雨だったため、予定の記事が流れてしまい、今回の編集会議は全員で頭を悩ませてしまいました。秋晴れの日がほしい! (小嶋)
- ◆石川国体を視察して、設備はともかく人間とのふれ合いが大事だと痛感した。大都市の本県では心配である。(今村)
- ◆10月19日、高橋清市長が発起人代表となって、第58回国民体育大会川崎市準備委員会が、市民各層代表200余名を集めて発足総会を開いた。平成10年の開催に向けていよいよ始動だ。(野口)

発行編集 平成3年12月1日(28号)
川崎市体育協会・同広報委員会
〒210 川崎市川崎区宮本町6番地
(川崎市教育委員会体育振興課内)
電話(044)200-3312

印刷 秋田印刷有限会社 766-5650